

## コード・オブ・プラクティス委員会 研修会

開催日時：2018年2月22日（木）13:30～17:00

開催場所：ベルサール八重洲 3F

コード・オブ・プラクティス(COP)委員会の年間施策の一つとして、COP研修会を開催し、会員会社43社より29社から53名の皆様(コンプライアンス責任者、担当者を含む)にご参加いただきました。

COP委員会の沢井製薬 中嶋委員長及び日本ジェネリック製薬協会 伏見理事長の開会挨拶及び協会を巡る最近の動きの説明につづき、講演Iでは講師の日本製薬工業協会(製薬協)医療用医薬品製品情報概要審査会予備会議リーダー 中垣 友宏氏より、「適切な広告資材作成のための製薬協の取り組み～プロモーション用資材の適切な作成・活用の推進について～」と題した、医療用医薬品広告の製薬協の基本的な考え方について説明を頂きました。続いて講演IIではCOP委員会の東和薬品 篠原副委員長より、「公正競争規約における講演会等の開催について」と題し、本年4月の診療報酬改定を踏まえ、医療関連テーマでの講演会、説明会開催時の基本的な留意点の説明がありました。

本日の研修会より、医療用医薬品の広告資材作成に係る業界の基本的な自主ルールとその考え方、及び公正競争規約(公競規)上の診療報酬改定を含む医療関連テーマによる説明会、講演会の開催方法について各社再点検いただけたと思います。

今後はジェネリック医薬品の数量シェア80%時代を見据え、更に皆様に信頼されるジェネリック医薬品を目指し、プロモーションコード違反、公競規違反に問われないよう各社へお願い致します。

以上



中垣 友宏氏

